

柏原市の将来像

市民が生きいきとし、にぎわいにあふれているまち

2020年の目標人口 80,000人



平成24年度 市民意識調査

30代の方が重要としている項目

- 子育て支援
- 教育指導・教育環境
- 救急体制・医療体制
- 地域防災・防犯体制
- 就労支援
- 生活道路

60代の方

- 高齢者福祉
- 下水道
- 資源の循環利用

『5つの大阪ナンバー1』 推進中！

25年度

【就任10か月】

子育て

協働推進

教育

にぎわい

安全・安心

子育て環境「大阪ナンバー1」


子育てパパ、ママ応援中

第4次柏原市総合計画

健康で安心して暮らせるまち

経済的負担の軽減策

平成25年度

妊婦健康診査 公費負担の引上	府内最高額 116,840円
こども医療費助成 (入院)	小6まで 中3まで 
風疹予防対策 (流行期)	5月20日～9月30日 (無料)

情報交換の場がいたるところに

➤ 子育て支援センター 3か所

オアシス、 国分保育所、 旭丘まぶね保育園

➤ つどいの広場 3か所

ほっとステーション、 たまたまばこ、 ドレミファごんちゃん

平成25年度

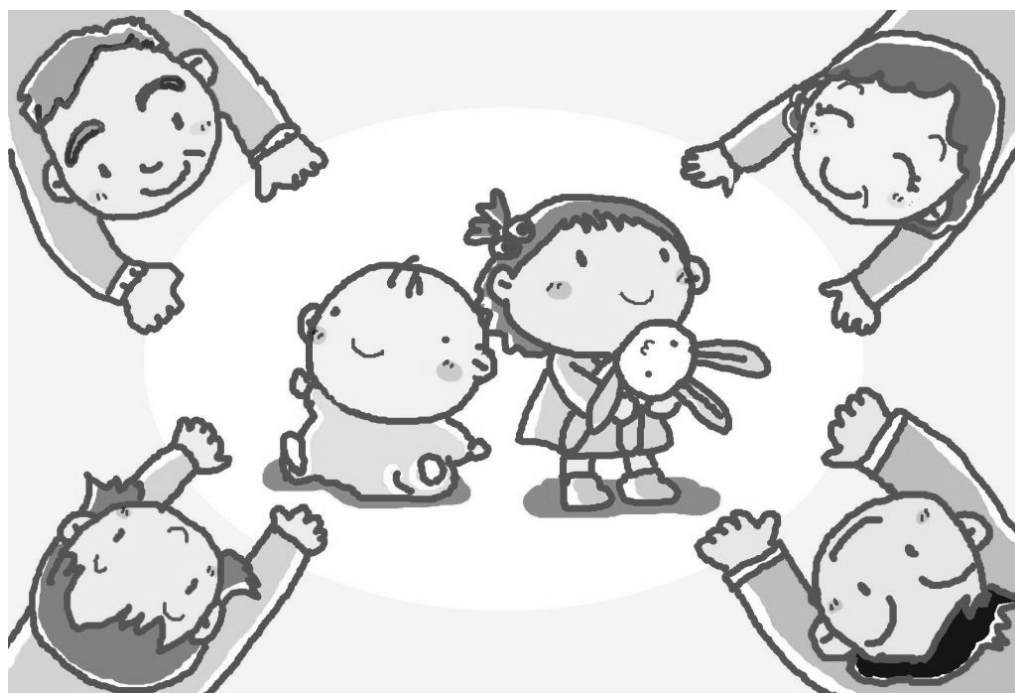
**女性の社会進出を支援し、放課後児童会を
延長（午後6時30分まで）**

「子育てをしたいまち」として選んでもらう

課
題

待機児童の解消

(12月末時点 44名)



教育環境「大阪ナンバー1」

あんじょう、育て！かしわらっ子

第4次柏原市総合計画

心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち

子ども達が学ぶ現場にふさわしい環境を

平成25年度

- 平成26年4月から中学校で学校給食
- 支援教室など31教室にエアコンを設置
- 耐震化工事 2小学校 2中学校
玉手小学校、旭ヶ丘小学校、国分中学校、堅下北中学校

柏原版教育振興計画の策定に向けて

現在、策定中

学力向上、いじめ根絶、不登校対策
クラブ活動の活性化など

幼小中一貫教育の推進

安全・安心「大阪ナンバー1」

暮らしの安全を確保。快適な居住環境、
利便性の高い交通環境の整備。

第4次柏原市総合計画

健康で安心して暮らせるまち

便利で快適に暮らせるまち

平成25年度の主な取組

➤ 暴力団排除条例

26年4月1日施行

➤ 防犯灯のLED化

年度末で30%

➤ 市内循環バス網

国分市場ルートの新設

➤ 下水道整備

人口普及率83%

➤ 大和川親水公園

25年4月1日 OPEN

平成25年度自主防災訓練の参加者数 2,825人

協働推進「大阪ナンバー1」

市民が積極的に市政やコミュニティ活動に
参加しているまち

第4次柏原市総合計画

健全な行財政と市民主体のまち

地域担当職員制度

114区長

平成25年度

市職員20名が各地区
を分担しスタート

地域担当
職員

各部署



にぎわい「大阪ナンバー1」

産業が育ち、地域に活力と賑わいが
あふれているまち

第4次柏原市総合計画

産業と豊かな自然が調和するまち

地域資源を再発見し、地域ブランド として市内外に情報発信します。

平成25年度

まちの魅力づくり課を新設

市民郷土まつりの賑わい向上

公式FacebookでPR戦略



柏原市に ずっと住み続けたい。



子育て



安全・安心



教育

交通アクセス
大阪市内まで
約20分

子育て環境「大阪ナンバー1」
子育てパパ、ママ応援中
第4次柏原市総合計画：健康で安心して暮らせるまち

★妊婦健康診査の公費負担額の引き上げ	大阪府内最高額：116,840円
こども医療費助成の対象年齢の拡大	入院：小学校6年生まで ⇒ 中学校3年生まで 通院：就学前まで ⇒ そのまま
緊急風疹予防対策	平成25年度：流行期の5月20日から9月30日まで無料で実施
★子育て支援センターの充実	「ハローKIDS」に専任職員を配置
★幼保一元化、認定こども園の取組み	「こども子育て会議」で計画検討中
★つどいの広場の増設	
★乳児保育の待機児童を解消（12月末時点の待機児童数：44名）	

<p>教育環境「大阪ナンバー1」 あんじょう、育て！かしわらっ子</p> <p>第4次柏原市総合計画：心豊かで個性と能力を發揮する人が育つまち</p>	
★中学校の完全給食化	平成26年4月から全小中学校で学校給食を実施
学習環境の充実（空調設備）	平成25年度：支援教室等31教室にエアコンを設置 （課題：公立小中学校の普通教室のエアコン完備）
	平成25年度の耐震化工事：玉手小学校、旭ヶ丘小学校、国分中学校、 堅下北中学校 （全小中学校の耐震化：平成28年度で終了予定）
放課後児童会の充実	女性の社会進出を支援し、延長保育を実施（午後6時30分まで）
★学力向上、いじめ根絶、不登校対策、クラブ活動の活性化など	（仮称）柏原市いじめ防止基本方針の検討中 （課題：豊富な学習支援メニューで学力の向上、クラブ活動の強化）
★柏原版教育振興計画の策定	年度内の策定に向け検討中
★幼小中一貫教育の推進	振興計画に盛り込み、実現へ
★教育ナンバー1の都市へ	着実に前進

安全・安心「大阪ナンバー1」

第4次柏原市総合計画：健康で安心して暮らせるまち、便利で快適に暮らせるまち

★防犯灯のLED化や防犯カメラの拡充	防犯灯のLED化率：年度末で約30% (犯罪認知件数の減少)
暴力団排除条例の制定	平成26年4月1日施行
★緊急災害対策本部の設置	庁舎のあり方検討委員会の中で検討 (各地区代表者と地区別ハザードマップの作成作業中)
★各消防団設備の強化	活動に必要な車両、資器材等の配備(継続実施)
★市立柏原病院を柱とした医療の充実	『市立柏原病院新改革プラン(市立柏原病院八策)』を実行中
★市内循環バス網の充実	国分市場ルートを増設 (きらめき号 4ルート ⇒ 5ルート)
★障がい者や高齢者目線でバリアフリー化	柏原市交通バリアフリー基本構想に基づき歩道設置、段差解消を推進中 (平成26年度：大阪教育大学前駅エレベーターの設置)
★児童虐待防止対策	国分地区に家庭児童相談員を設置
★孤独死の防止対策	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を4名 ⇒ 6名(2名増員) 官民協働で情報の共有と連携の強化を図ります。
★生活保護の適正化	ケースワーカーを1名増員、10名体制とし、医療費の適正化を行う。(ジェネリック医薬品の使用促進、重複受診の是正など)
居住環境の整備	大和川親水公園：4月1日OPEN
	住宅用太陽光発電システム補助制度の創設
	公共下水道の整備：第6次5箇年計画(平成27年度末の目標：普及率85%)

協働推進「大阪ナンバー1」
第4次柏原市総合計画：健全な行財政と市民主体のまち

地域担当職員制度	市職員20名で9月から実施
集会所修繕等補助事業の新設	集会所13カ所の修繕を実施
★産学官の協働推進	新たに関西福祉科学大学との連携を協議中 (大学、商工会、農協、企業等との連携強化 取組中)
★地域の絆により、ふれあい・見守り施策の推進	各小中学校区に青少年健全育成会が組織されており「地域ふれあい活動」「子どもの安全見守り隊」など様々な活動に取り組んでいます。
公共施設のネーミングライツ・パートナーを募集	対象施設(第1期)：柏原市民文化会館、柏原市立体育館、柏原市立第二体育館、柏原市立青谷運動場の4施設
★柏原版ふるさと基金の開設	ふるさと納税のPR促進 (課題：手続きの簡素化や特典を検討中)

にぎわい「大阪ナンバー1」 第4次柏原市総合計画：産業と豊かな自然が調和するまち	
★観光セクションの創設	まちの魅力づくり課を新設（8月1日）
★スローライフ希望者の就農促進、空き家バンク	ぶどう担い手塾と農地の登録制度を活用
★市民郷土まつりの賑わい向上	かしわら花火の再開（8月24日）
★「市の魅力」のPR戦略の推進	近鉄沿線のハイキングマップを作成（平成26年3月）
	夕焼けフォトコンテストの開催（募集：～1月31日）
	ストライダーエンジョイカップの開催（平成26年3月）
	6月から公式フェイスブックを開始、及び職員用PR名刺の作成
	★サンヒル柏原を活用したヘルスツーリズムの検討中
地域経済の活性化に向けた取組み	商店街等にぎわいづくり補助金の創設
	市有施設の命名権（ネーミングライツ）募集
★柏原ブランド品の認定	取組中
★観光ビジョンを生かし、来訪者の増加	取組中